



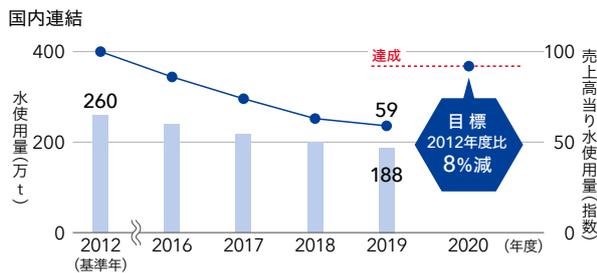
水リスクの低減

2020年度水使用量目標達成に向け、TG-ESCO(現地・現物にて低減活動を行う専門チーム)をつくり改善を図っています。現在は使用量ロス、漏れの改善などを行い、2012年度比で24%低減しました。

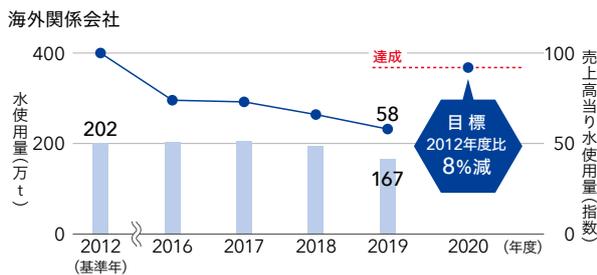
また、よりきれいな排水の実現と水のリサイクル率を高

めていくよう、より処理能力の高い排水処理施設へ計画的に更新しています。今後も高まる水の重要性を踏まえて、事業展開する国・地域毎にリスクを洗い出して改善を図っていきます。

水使用量・売上高当り水使用量(指数)^{※5}



※5 売上高当り水使用量(指数)は基準年を100とした場合の数値



環境マネジメント

環境保全に努めるとともに、従業員一人ひとりが環境意識を持ち行動に移せるように、従業員への教育や啓発を続けています。

基本的な考え方

人や地球にやさしい製品、工程づくりに向けて化学物質の選定、管理の強化を図るとともに、ISO14001に基づき国内外の法規制や顧客の基準への対応など環境管理の改善を

図っています。

また、持続可能な環境活動のために、従業員の環境意識向上に向けた啓発や人材の育成に積極的に取り組んでいます。

製品含有化学物質管理

製品含有化学物質の管理を強化するため、国内外の法規制物質、自動車メーカーの自主規制物質に当社独自の規制物質を加えた物質を対象として、管理を行っています。また、欧州REACH規則^{※6}、欧州RoHS指令^{※7}の動向を見据え、規制改正後、速やかに対応できる体制を整えています。さら

に各国自動車メーカーからの製品含有化学物質の情報提供要請に対応するため、化学物質をグローバルで一括管理する仕組みの構築とシステム開発を行い日本、中国、タイ、ベトナムなどで活用しています。今後も未展開拠点へ順次導入していきます。

※6 化学物質とその安全な使用・取扱・用途に関する法律 ※7 電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限指令